

第 10 回厚生文教常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 7 年 11 月 4 日（火曜）		午後 1 時 30 分 開会	
	休 憩 14:02-03 14:15-16			
	午後 2 時 22 分 閉会			
	休憩時間：0 時間 2 分		会議時間：0 時間 50 分	
会 議 場 所	3 階委員会室			
出 席 委 員 氏 名	副委員長 立川 美穂	委 員 橋本 和仁		
	委 員 西尾 一則	委 員 小笠原 等		
	委 員 中村 和宏			
	委 員 渡辺洋一郎		議 長 梶澤 幸治	
説 明 員	公立芽室病院事務長	石田 哲	児童係長	佐藤 拳伍
	事務長補佐	杉本 康次		
	総務係長	佐藤 文彦		
	医事係長	佐々木弥恵子		
	子育て支援課長	佐々木雅之		
	保育所長	河原崎由香里		
参 考 人				
欠 席 委 員 氏 名	委員長 中田智恵子			
	委 員 常通 直人			
事務局職員	総務係長 竹川 恭史			
『会議に付した事件と会議結果など』				
1 開 会				
委員長から欠席の申し出があり、芽室町議会委員会条例第 11 条に基づき、副委員長が職務を代行する旨を告げ、委員会を開会し、常通直人委員の欠席を報告し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 公立芽室病院における令和 7 年度上半期決算状況について 資料 1				
・事務長：資料を総務係長及び医事係長から説明する旨を告げる。				
・総務係長：資料説明（上半期決算状況）				
・医事係長：資料説明（診療科別前年対比、月別入院状況、月別外来状況）				
・委員長：質疑はないか？				
・橋本委員：透析科の入院患者が増加している一方で、外来患者が減少している理由は？				
・医事係長：外来通院していた患者が入院に切り替わったことが影響していると考えられる。				

- ・西尾委員：小児科の入院・外来患者数が前年比で悪化している原因？
- ・医事係長：断定はできないが、感染症の流行が下火になったことが主な要因と考えられる。
- ・中村委員：その他医業収益の増加要因は？訪問看護や訪問リハビリの課題は？
- ・事務長：その他医業収益の増加は他会計負担金が主な要因。
- ・事務長補佐：訪問看護は人員や設備に大きな課題はないが、訪問リハビリではセラピストの数が不足しており、充実が課題。
- ・中村委員：訪問看護に対し、患者の家族を含め町民からの声は入ってきているのか？
- ・事務長補佐：家族の方からスタッフに対する感謝の言葉を頂くケースがある。
- ・西尾委員：収支差引きが減少しているが、今後の見込みは？
- ・事務長：下半期は人件費や減価償却費が増加するため、赤字が 1.5 億円から 2 億円程度になる可能性がある。最大限努力して赤字額を減らすよう取り組む。
- ・西尾委員：地方公営企業法の全部適用に移行する際の影響は？
- ・事務長：経営強化プランの中で全部適用の記載はあるが、具体的な時期などは決まっておらず、現段階で言及するのは難しい。
- ・委員長：他にないか？
- ・(なし)
- ・委員長：以上で調査事項「ア」を終了する。

イ 公立芽室病院の病床数削減について

資料 2

- ・事務長：資料を事務長補佐から説明する旨を告げる。
- ・事務長補佐：資料説明。
- ・西尾委員：病床数削減に伴う国の補助金の有無は？
- ・事務長：過去には病床数削減に関する補助金があったが、現在はその情報がない。
- ・渡辺委員：病床数削減の実績期間は？
- ・事務長補佐：令和 6 年度に 3 日間だけ 100 床以上の利用があったが、令和 7 年度は今のところない。
- ・渡辺委員：病床数削減による交付税算定額の増加見込みは？
- ・総務係長：現状 8,000 万円程度の交付税措置がされているが、99 床に削減することで約 5,000 万円の増加を見込んでいる。
- ・渡辺委員：病床数を 99 床に削減することのメリットが大きいと理解しているが、今後さらに削減が進む可能性があるのか？または 99 床で一旦状況を見ながら判断するのか？
- ・事務長：99 床が当面の維持病床数であり、状況が大きく変わらない限りこれ以上減らすメリットは少ない。
- ・渡辺委員：病床数削減後の 3 階病棟の活用について、院内で検討しているものはあるのか？
- ・事務長補佐：会議スペースや職員の休憩スペースとして活用することを検討している。
- ・渡辺委員：3 階の活用に伴って改修が必要になるのか？
- ・事務長補佐：改修は考えていない。
- ・委員長：他にないか？

- ・(なし)
- ・委員長：以上で調査事項「イ」を終了する。

ウ 保育業務支援システムの導入について

資料 3

- ・子育て支援課長：資料を保育所長から説明する旨を告げる。
- ・保育所長：資料説明。
- ・中村委員：保育士の事務作業の負担状況は？
- ・保育所長：事務作業は子供が帰った後に行うことが多い。工夫はしているが、負担は大きい。
- ・中村委員：運用開始まで保護者に対する情報提供の時間はあるのか？
- ・保育所長：財源が確保できた場合、1月から導入し、テスト運用する予定。
- ・渡辺委員：ランニングコストは発生するのか？
- ・児童係長：年6万円システム使用料がかかる。
- ・渡辺委員：導入費用270万円の内訳は？
- ・児童係長：システム導入費用が税抜き80万円、カスタマイズ費用が税抜き60万円、タブレット費用が税込み35万円、ネットワーク費用が税込み60万円など。
- ・橋本委員：今後追加する機能は？
- ・保育所長：現段階では追加予定はないが、運用後に必要性が出てくる可能性はある。
- ・委員長：他にないか？
- ・(なし)
- ・委員長：以上で調査事項「ウ」を終了する。

(2) 協議事項

ア 先進地事務調査報告書について

資料 4

- ・総務係長：前回10月20日に行った第9回厚生文教常任委員会での意見を踏まえ、正副委員長で報告書案を整理したので協議いただきたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・(なし)
- ・委員長：12月定例会議での報告に向けて、正副と事務局で文言整理することで異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：決定する。以上で、協議事項「ア」を終了する。
- ・委員長：本日の調査事項について、自由討議を行う。調査事項「ア」について、意見はないか？
- ・渡辺委員：経営強化策について、委員会として定期的に調査を行い、中間まとめを作成する段階で、委員会内だけでなく他の委員会にも意見を求める場を設けるなど、調査の対象や方法に幅を持たせることで、より充実した調査になる。
- ・委員長：調査事項「イ」について、意見はないか？
- ・渡辺委員：病床数削減については経営強化プランにも明記されていたことでもあり、経営強化プランについて、また改めて時期を見て、委員会として調査を行っていくことで良い。

- ・委員長：調査事項「ウ」について、意見はないか？
- ・(なし)
- ・委員長：終了する。

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程について
令和7年11月25日(火)

(2) その他

- ・委員長：各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって、厚生文教常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	1名	合計	2名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和7年11月4日

厚生文教常任委員会副委員長 立川 美穂